

## 5 起動と終了

### 5 . 1 SWG 7 3 発注側サーバ

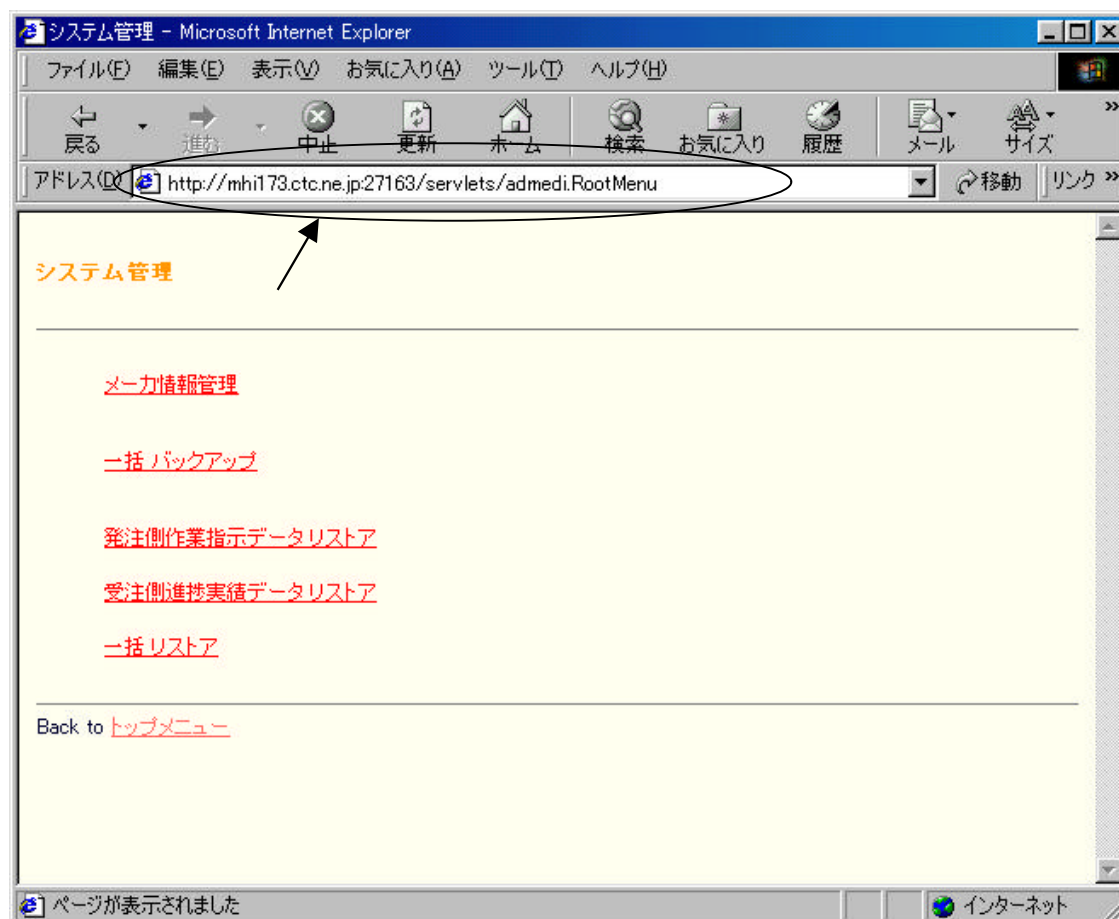
次ページ以降に SWG 7 3 発注側サーバで稼働するプログラムの起動と終了の手順を示す。

尚、本プログラムは、発注側サーバ上の WWW サーバを介してWWWブラウザにより発注側サーバにアクセスできる環境であればどの端末でも稼働する。

起動 / 終了

起動（発注側システム管理機能）

（ A ） Internet Explorer 5.0 を起動し、システム管理メニューを表示する。



（ １ ） 「アドレス」欄にアドレスを入力する。

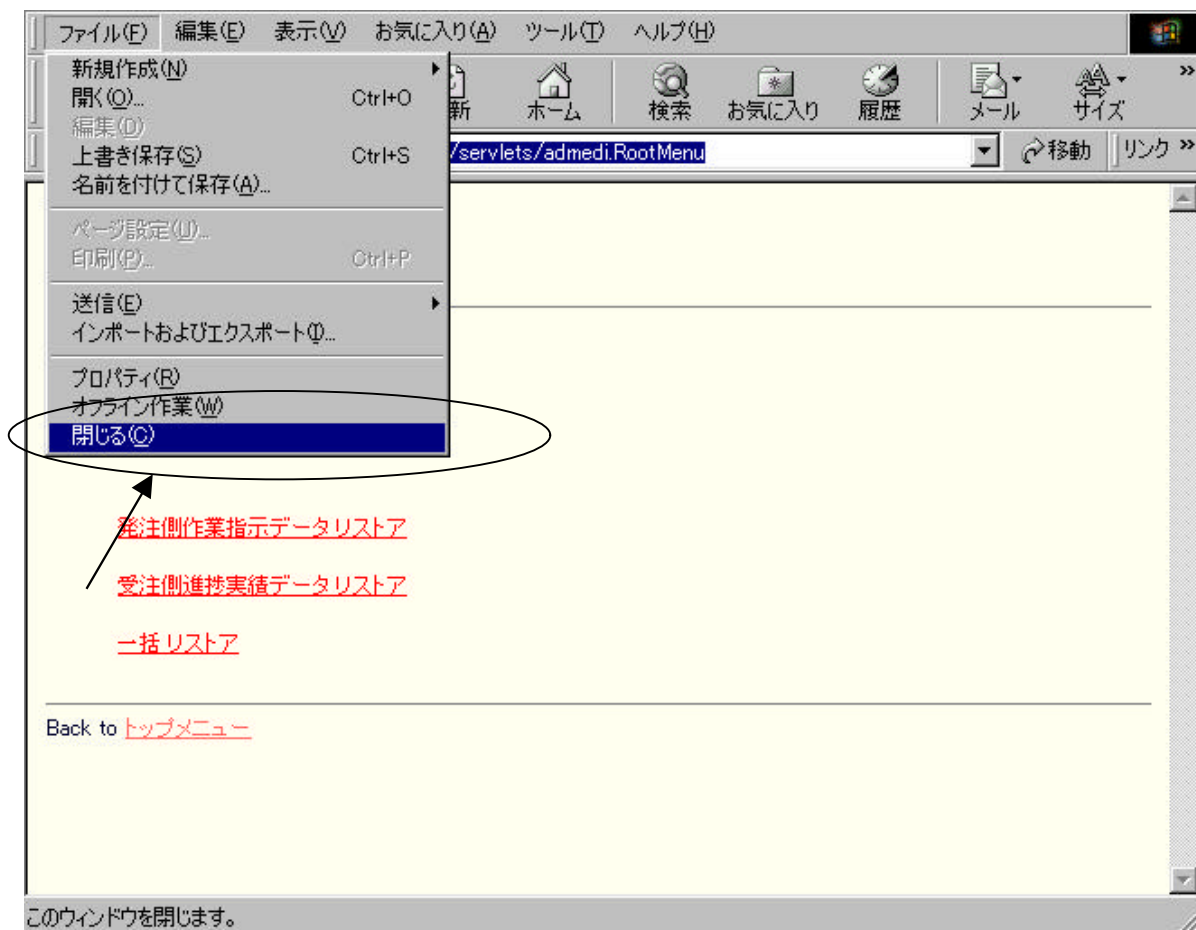
（ 例 ） アドレス <http://mhi173.ctc.ne.jp:27163/servlets/admedi.RootMenu>

（ ２ ） 「Enter」キーを押す。

起動 / 終了

終了（発注側システム管理機能）

（ A ） Internet Explorer 5.0 を終了する。



「ファイル」 「閉じる」を選択し、Internet Explorer 5.0 を終了する。

起動 / 終了	起動 / 終了（発注側データ管理機能）	
<p>起 動</p> <p>Linux のコマンドライン上にプログラム（プログラムの保管場所 / プログラム名）を入力する。</p> <p>プログラム保管場所：/home/wg73/pgm/datamanager/</p> <p>プログラム名  発注側作業指示データ管理機能：ordermanage  受注側進捗実績データ管理機能：progressmanage</p> <p>Linux のコマンドライン</p> <div data-bbox="268 994 1385 1167" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <pre># # /home/wg73/pgm/datamanager/プログラム名 #</pre> </div> <p>終 了</p> <p>発注側作業指示データ管理機能、受注側進捗実績データ管理機能ともに自動終</p>		
<p><b>補足説明</b></p> <p>発注側作業指示データ管理機能：ordermanage コマンド</p> <p>本プログラムを実行しますと、発注側にて作成された発注側作業指示データ送信ファイルを全て抽出し、発注側作業指示データ受信ファイルおよび受注会社毎に分割した受注側作業指示データ受信ファイルが作成されます。これらファイルの保管場所、名称は、発注側クライアントのサーバ情報機能で定義されます。（ 7 . 1 . 5 項 ）</p>		

- ・ 発注側作業指示データ送信ファイル

ordermanage コマンドにより処理される手順データファイル。  
コマンド実行前に、自社システム等で作成し、サーバの以下の  
フォルダーに準備しておく。ファイル名称は任意。

/home/wg73/customer/workorder/output/xxxxxxx

- ・ 発注側作業指示データ受信ファイル

ordermanage コマンドにより作成される中間ファイル。  
上記発注側作業指示データ送信ファイルを一つにまとめたもの。  
このファイルにより次の受注会社毎に分割した受注側作業指示デ  
ータ受信ファイルが作成されます。

/home/wg73/customer/workorder/input/so.dat

- ・ 受注側作業指示データ受信ファイル

ordermanage コマンドにより作成される受注会社毎に分割された手  
順データ。

/home/wg73/supplier/workorder/会社コード.dat

#### 受注側進捗実績データ管理機能：progressmanage コマンド

本プログラムを実行しますと、受注側から送信されてきた受注側作業進捗実  
績データ送信ファイルを全て抽出し、発注側へ受け渡す発注側作業進捗実  
績データ受信ファイルが作成されます。これらファイルの保管場所、名称は、  
発注側クライアントのサーバ情報機能 で定義されます。( 7 . 1 . 5 項 )

- ・ 受注側作業進捗実績データ送信ファイル

受注側クライアント進捗実績データ送信機能により送られた受注会  
社の実績データ。

ファイル名称は 受注会社コード + yyyymmddhhmmss

/home/wg73/supplier/results/受注会社コード + yyyymmddhhmmss.dat


- ・ 発注側作業進捗実績データ受信ファイル

受注側クライアント進捗実績データ送信機能により送られた受注会  
社ごと、送信時間ごとのデータを progressmanage コマンドにより  
まとめたデータ。

/home/wg73/customer/results/progress.dat

## 5 . 2 SWG 7 3 発注側クライアント

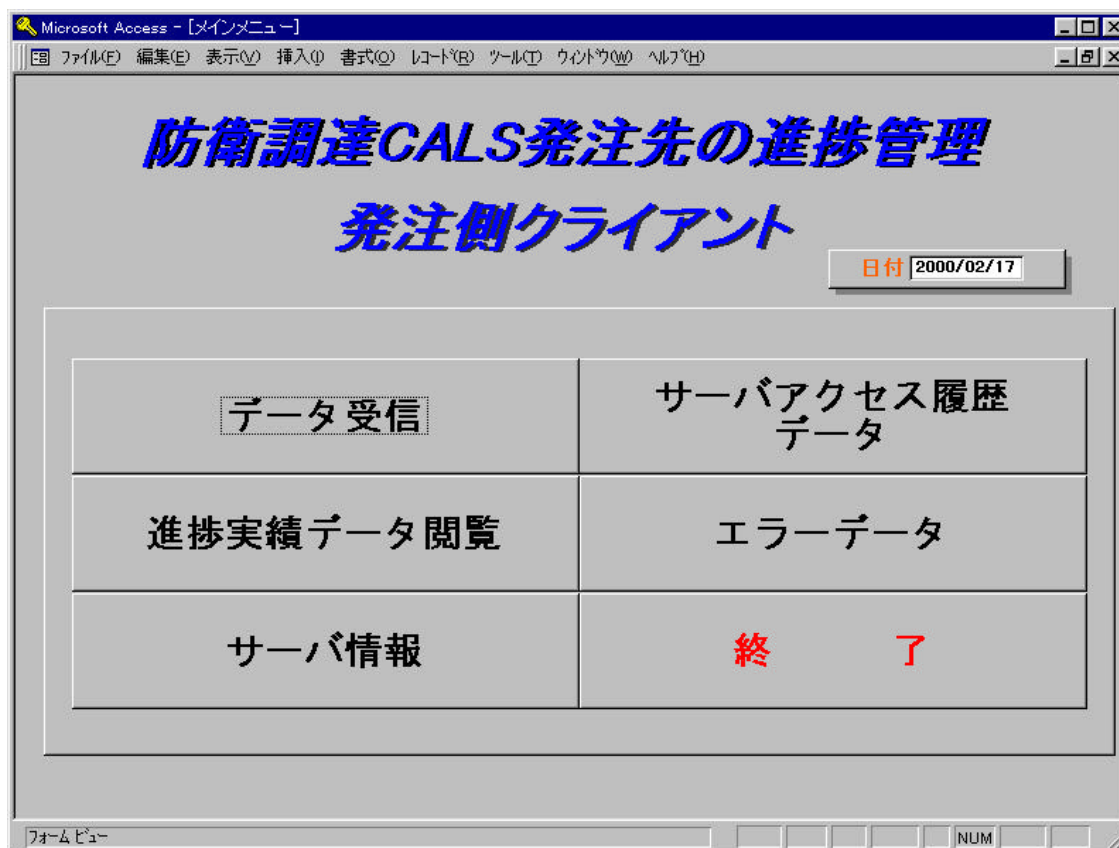
次ページ以降に SWG73 発注側クライアントでの起動と終了の手順を示す。

起動 / 終了	起動 ( SWG73 発注側クライアント )	
<p data-bbox="236 353 906 398">( A ) SWG73 発注側クライアントを起動する。</p> <div data-bbox="558 526 1021 604" data-label="Image">  SWG73発注側クライアント.mde </div> <p data-bbox="287 667 1369 757">( 1 ) エクスプローラから、SWG73 発注側クライアント.mde をダブルクリックする。</p> <p data-bbox="287 813 1273 902">( 2 ) 新規の場合は、サーバ情報画面へ遷移し、2 回目以降はメインメニューへ遷移する。</p>		

起動 / 終了

終了 (SWG73 発注側クライアント)

( A ) SWG73 発注側クライアントを終了する。



( 1 ) 「SWG73 発注側クライアントのメインメニューから、「終了」ボタンをダブルクリックする。



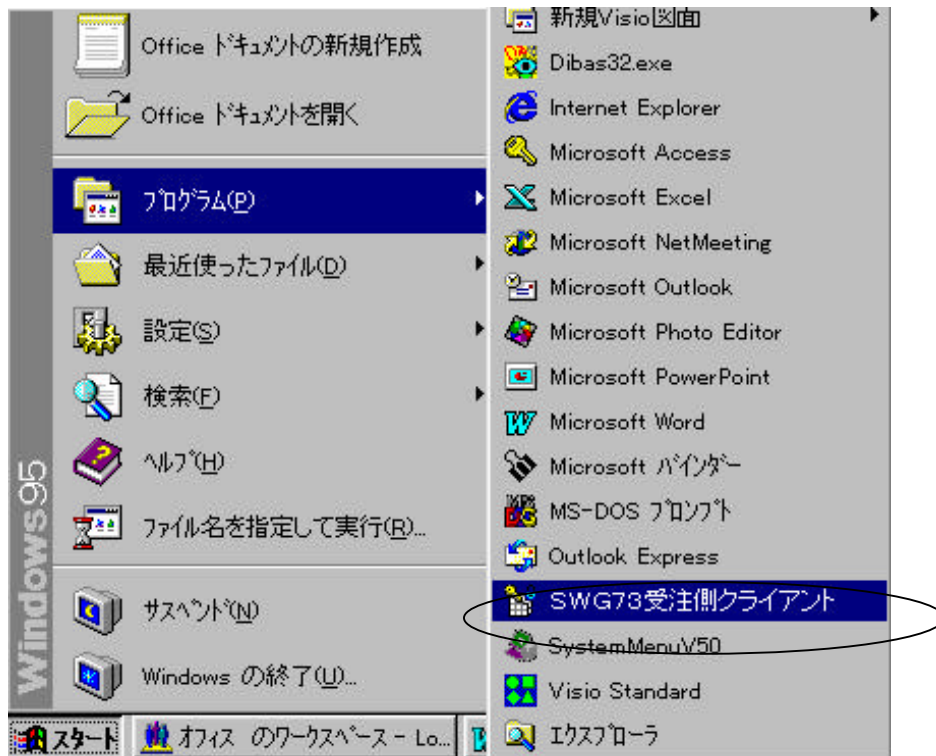
### 5 . 3 SWG 7 3 受注側クライアント

次ページ以降に SWG73 受注側クライアントでの起動と終了の手順を示す。

起動 / 終了

起動 (SWG73 受注側クライアント)

( A ) SWG73 受注側クライアントを起動し、メインメニューを表示する。



( 1 ) 「スタート」 - 「SWG73 受注側クライアント」を選択する。

( 2 ) SWG73 受注側クライアントのメインメニューが表示される。

起動 / 終了

終了 ( SWG73 受注側クライアント )

( A ) SWG73 受注側クライアントを終了する。

Microsoft Access - [メインメニュー]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) レポート(R) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

**防衛調達CALS 発注先の進捗管理  
受注側クライアント**

本日の日付 DAYNO 6816 西暦 2000/02/17

作業指示データ受信	持込搬入品リスト 各種管理データ出力
進捗入力	企業情報管理
作業指示データ照会	DAY NO管理
進捗実績データ送信	自社システム連携
終了	

フォームビュー

( 1 ) 「 SWG73 受注側クライアントのメインメニューから、「終了」ボタン  
をダブルクリックする。